

四阿山 (あずまやさん 2354m)

平成22年3月22日(月)

メンバー: IO、KO(記)

天候: 曇り

コースタイム: 駐車場 7:00 ~ 四阿山・山頂(10:50-11:20) ~ 駐車場(12:40)

概要: どうしてこの山を四阿山と書いて、「あずまやさん」と読むのかよく分からない。吾妻山・吾嬬山(あがつまやま)などとも呼ばれているので、こちらの方が分かり易い。先シーズン根子岳を登ったときに、対面に見えるこの山に登って見たいと思っていた。

前日の湯の丸山では、あまりの雪の少なさにビックリしたが、草津白根山に向かうMさん、Tさんと別れ、私達は四阿山に登るため、四阿高原ホテルの無料駐車場に向かった。ときおり雪が舞い、いいコンディションで登れそうな期待感を持って車中泊した。早朝に車1台がやって来たが、単独の山スキーヤーであった。

駐車場で出発準備後、登山ポストにツアー届けを出し、いつも通り相棒はスノーシュー、私はシールの出で立ちで出発した。

ホテルから約20名のツアー客が先行していたが、樹林帯を抜けたところで追い付いた。さすが百名山である。私達が山頂から下るときにも、沢山の登山客とすれ違った。

樹林帯を1時間ほどで抜け、広い雪原(牧場)に出た。ここからは、四阿山、根子岳がよく見渡せる。一昨日登ったMさんらは雪不足と暖かさで、山スキーは快適でなかったそうであるが、今日は新雪が20cmほど積もり、コンディションはかなり良くなっていた。下りが楽しみである。

団体を牧場付近で追い抜いてからは、先行した単独の山スキーヤーのトレースだけがついていたので、これを辿ることにした。

天気は晴れているが、風はかなり強いままであった。しかし、1750m辺りを過ぎると林間に入り、風も少し和らいできた。そして、頂上に着く頃にはすっかり風も治まってくれたので、今日の天候回復に感謝した。

この辺りには白樺の木が多く美しい。右手には、浅間山から湯ノ丸山を望むことができ、さらに八ヶ岳から富士山、後方には北アルプスの大展望を望むことができた。

これより、登りは徐々にきつくなり、ところどころクラストしているところもあり、慎重に登る。2270m付近まで登ると、視界が開け、先に四阿山の特徴的なピークが望めた。

10分程休憩し、プラトールになった雪稜からピラミダルクルな四阿山に向けて登りを続けた。そして、細くなった雪稜を越えて四阿山の山頂に立った。

山頂からは、360度の大展望、満足の一語に尽きた。団体がまもなくやって来たので、頂上から退散、彼らが下山するまでしばらく待ってから、スキー滑降を開始した。





牧場から根子岳と四阿山



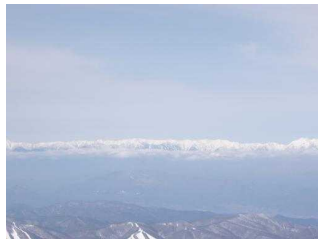
浅間山



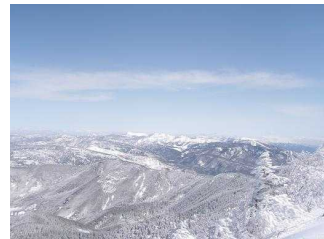
湯ノ丸山



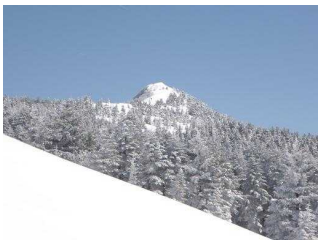
菅平方面



北アルプス



志賀高原方面



2270m 付近から



さすが百名山・20名
ツアー団体さん



根子岳



山頂の祠



山頂の標識



山頂はナイフリッジ



山頂間近



滑降するI Oさん